

みなさまからいただいたご意見の紹介

M04-05 「児童数が増えている地域では、交通事故が心配だ」

【意見例】



見沼区は学校が多く、児童数が増加しているため、交通事故が心配だ。

(ワークショップでいただいたご意見)

M04-06 「抜け道として利用されている生活道路では、自動車と自転車などの接触事故が多発している」

【意見例】



さいたま市には、狭隘な道路に自転車専用レーンの設置区間やガードレールや路側帯がない区間があり、自転車と歩行者・自動車の接触事故が多発している。

(ワークショップでいただいたご意見)



見沼田んぼの農道及び周辺道路は自動車や自転車の利用が多く、事故も多い。核都市広域幹線道路の整備に伴い、影響を受ける周辺道路を中心に歩車分離などの安全対策を行ってほしい。

(ワークショップでいただいたご意見)

M04-07 「歩行者や自転車が安心・快適に通行できるよう配慮して欲しい」

【意見例】



徒歩、自転車、バイク、自動車全てに対して専用道がある道路を整備してほしい。

(埼玉県さいたま市緑区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



全国の先行事例となるような、歩行者・自転車・車が互いに安全で快適な道路整備をしてほしい。

(埼玉県さいたま市見沼区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



自転車や歩行者にも利用しやすい道路を整備してほしい。

(埼玉県さいたま市中央区在住の方からオープンハウスでいただいたご意見)



段差が無く、自転車が走りやすい道路を整備してほしい。

(埼玉県さいたま市緑区在住の方からアンケートでいただいたご意見)

M04-08 「騒音や振動の抑制など、住宅地の生活環境に配慮して欲しい」

【意見例】



核都市広域幹線道路の整備により、住環境の悪化が懸念される。近くに道路ができることによる騒音や、植物の伐採が心配である。

(埼玉県さいたま市見沼区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



防音壁を充実させてほしい。

(埼玉県さいたま市岩槻区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



周辺住民の生活環境保全のため、騒音などに配慮してほしい。

(埼玉県さいたま市南区在住の方からオープンハウスでいただいたご意見)